

平成20年度事業報告書

1. 総会

第53回通常総会

平成20年6月26日(木)於：石川県地場産業振興センター
議事

第1号議案 平成19年度事業報告書、収支補正予算(案)、収支計算書、正味財産増減計算書、貸借対照表、財産目録について

第2号議案 平成20年度事業計画書及び収支予算(案)について

第3号議案 平成20年度賦課金及び徴収方法について

第4号議案 平成20年度借入最高限度額について

第5号議案 役員の補選について

2. 役員会

第1回役員会

平成20年6月26日(木)於：石川県地場産業振興センター
議事

(1)第53回通常総会提出議案について

(2)業務方法書、実施要領の一部改正について

第2回役員会

平成21年3月27日(金)於：石川県地場産業振興センター
議事

(1)平成20年度新規事業について

(2)平成20年度収支補正予算(案)について

(3)平成21年度暫定予算(案)について

(4)その他会長一任事項等について

3. 監事監査

平成20年6月23日(月)於：石川県地場産業振興センター

経営指導事業

1. 養豚生産性向上緊急対策事業

養豚を取り巻く状況に鑑み、事故率低減を図るための消毒薬購入に対して助成することにより、肉豚の生産性向上を図り、養豚経営の安定と生産振興を図った。

2. 畜産生産性向上促進総合対策事業

配合飼料価格の上昇に対応して家畜飼養、飼料給与等の技術改善、生産方式の転換等、家畜の生産性向上を図るため、相談窓口の設置、地域勉強会の実施、先行事例の調査・分析等を行い、国際環境に対応できる畜産の生産構造の確立を図った。

3. 地域エコフィード利用体制確立支援事業

配合飼料価格の高騰により畜産経営が厳しい状況に置かれているので、国内粗飼料生産力の強化と食品残渣など未利用資源の飼料化を図り、国際環境に対応できる畜産の生産構造の確立を図った。

4．肉用牛繁殖基盤強化総合対策事業

肉用牛生産基盤の安定のため、優良な繁殖雌牛の増頭推進、酪農経営を利用した受精卵移植の推進、肉用牛生産集団へのヘルパー活動等の支援を実施した。

5．畜産経営技術特別指導事業

畜産経営の健全な発展を図るため、経営診断による助言指導を実施すると共に、経営者の育成強化並びに畜産指導員の指導能力の向上を図った。

1) 畜産コンタクト団員の編成と畜産指導員の設置

2) 畜産経営技術支援指導

改善指導 8 事例、経営管理指導 3 事例、生産技術指導 2 事例、フォローアップ指導 8 事例、合計 21 事例

3) 畜産経営関係情報の整備

各種畜産情報の DB 化を図るとともに、一般消費者の畜産に対する理解と地産地消の普及推進を図った。また、広報誌「畜産いしかわ」を年 2 回発刊し、全畜産農家や畜産関係機関、関係団体等へ配布した。

6．能登牛生産振興事業

県内の繁殖能力データを収集分析し、その分析に基づいて助言指導を行うと共に、育種化データにより優れた肉質の能登牛生産と、肉用牛の健全な発展を推進した。

調査指導戸数及び頭数 54 戸、963 頭 基礎雌牛選定頭数 25 頭

7．畜産生産基盤育成強化対策推進事業

経営支援による具体的な経営改善内容と具体的成果等を全国的に取りまとめるため、県内における調査事例の実態を調査、把握した。

8．畜産特別資金指導事業

畜産を巡る内外の厳しい情勢に対応するため、負債残高の多い畜産特別資金借受者に対する指導を実施した。

濃密指導 2 事例、一般指導 3 事例、その他会議の開催等

9．畜産関係団体調整機能強化事業

生産者への総合的な支援体制を構築するため、畜産関係団体の連絡調整等を緊密に実施し、畜産経営の安定的発展と地方競馬の開催支援を図った。

10．改良増殖技術実態調査事業

家畜の改良増殖と的確な畜産関係施策の推進を図るため、県内畜産の状況等を実態調査した。

11．中央情報活用体制整備事業

生産者がインターネットを利用して、畜産に関する各種の経営情報を迅速に入手することにより、畜産経営の安定的発展を図った。

12．畜産近代化リース協会貸付事業指導等事業

(財)畜産近代化リース協会が行う貸付機械施設の確認及び管理状況について調査し、貸付機械施設の適正利用について技術指導を実施した。

13．肉用牛振興推進指導事業

肉用牛繁殖基盤強化総合対策事業を円滑に推進するため、会議開催、連絡調整、調査指導等を実施した。

14. 地域畜産ふれあい体験交流推進事業

畜産の生産現場や畜産の果たしている役割等について、消費者や児童生徒の理解を深めるため、地域の教育機関や関係団体と連携し、食育や畜産ふれあい体験活動を実施すると共に情報提供等を推進した。

15. 畜産活動業務

- 1) 畜産共進会の協賛並びに会長賞授与 2件、6点
- 2) 畜産情報の提供、月刊畜産マガジン誌等の斡旋
- 3) 石川県養鶏協会、石川県肉用牛協会、石川県養豚協会、石川県馬事畜産振興協議会、石川県家畜人工授精師会、全国和牛登録協会石川県支部の事務受託を実施した。

その他の事業

1. 石川県馬事畜産振興協議会

畜産思想の普及拡大を図るため、新規市場(金沢競馬場)における畜産物の無償配布等を実施した。

- ・畜産フェア 平成20年9月21日

主な内容

1,500名の方に対して氷・ドク等による畜産物等の無償配布と畜産物の試飲試食及び体験乗馬等を実施した。

- ・冠レースの開催

平成20年9月22日 第6回オールドリットカップ 北陸4県畜産会長賞

- ・その他

平成21年1月2日、金沢競馬場で畜産物等の無償配布を実施した。

2. 全国和牛登録協会石川県支部

(社)全国和牛登録協会石川県支部として和牛登録の実施と登録情報の提供、能力検定、育種価情報等により和牛の改良指導を実施した。

登録件数

(1) 和牛の部

子牛登記	578件(受精卵223件 自卵355件)
基本・本原・高等登録	61件(基本48件 本原10件 高等3件)
その他証明発行	274件(遺伝子型検査263件 その他11件)

家畜衛生事業

1. 特定疾病自衛防疫推進事業

(単位：頭)

事業名	計画頭羽数	実施頭羽数	実施率%
牛伝染性鼻気管炎発生予防	1,100	1,002	91.1
アカバネ病発生予防	1,100	1,242	112.9
牛5種混合(IBR、BVD・MD、PI、Ad、Rs)発生予防	600	551	91.8
牛ヘモフィルス・ソムナス感染症発生予防	300	354	118.0

2. 家畜生産農場清浄化支援対策事業

ヨーネ病、吸血昆虫媒介疾病の発生・流行防止対策並びにワクチン接種事業を推進することによって家畜の損耗防止を図り、もって畜産の健全な発展に努めた。

(1) 重要伝染病の発生・流行の防止事業

接種計画策定会議の開催 アカバネ病ワクチン接種 1,242頭

牛伝染性鼻気管炎ワクチン接種 1,553頭

(2) 事業推進会議の開催

3. 家畜防疫互助基金造成等支援事業

畜産経営の安定を図るため、万一、海外悪性伝染病が発生した場合、飼養する豚及び牛の自主とう汰に伴う損失を生産者等が互助補償し、家畜防疫対策の実施基盤の強化を図った。

(1) 家畜防疫互助等推進事業 事業推進会議の開催

(2) 家畜防疫互助事業

契約者数 養豚経営 20戸 33,116頭

乳用及び肉用牛経営 134戸 8,370頭

4. 高病原性鳥インフルエンザ防疫強化緊急対策事業

推進会議並びに検討会を開催し、鳥インフルエンザに関する知識の普及啓発のため、最新の知見を網羅したテキストにより、周知を図り防疫水準の向上に努めた。

地域推進会議及び検討会の開催

5. 死亡牛緊急検査処理円滑化推進事業

死亡牛の円滑な収集、輸送、処理等の取り組み、BSE検査の円滑な実施を推進するための事業を実施し、良好な家畜衛生及び環境の維持を図った。

(1) 協議会の開催

(2) 補助頭数

死亡牛処理頭数 271頭、BSE検査頭数(24ヶ月以上対象) 271頭

輸送頭数 69頭

6. 馬飼養衛生管理特別対策事業

馬飼養者および関係団体等の組織化を図るとともに、研修会等をとおして国内で発生した、馬インフルエンザに対する防疫対策の徹底を中心とした馬衛生知識の向上に努めた。

事業推進会議及び地域馬防疫講習会の開催

7. 衛指協事業強化事業

生乳生産等の飼養、衛生に関する管理基準の遵守不十分な農家に対して、指定獣医師による衛生指導を実施した。

家畜改良事業

1. 家畜改良推進事業

家畜の改良増殖を効果的に推進するため、家畜人工授精用凍結精液等の保管用液体窒素ガスの円滑な供給を行い、家畜改良団体の組織運営の合理化や登録事業の推進を行なった。

また、家畜改良普及情報の提供、家畜改良事業団を始め国内外の優良種雄牛の凍結精液・受精卵血統能力資料及び各地の共進会・市場成績を広く会員並びに畜産農家に配布した。

2. 肉用牛産肉能力平準化促進事業

県人工授精師会の会員及び肉用牛繁殖農家の理解と協力を得て、調整交配候補種雄牛8頭を雌牛24頭に交配し、内15頭(受胎率63%)について受胎確認した。

また、19年度候補種雄牛に係る調査牛については、雄牛5頭、雌牛6頭の生産があり、4月より順次出荷し検定を実施した。

3. 精液等供給事業

家畜改良事業団等の優秀種雄牛より、特に本県家畜改良に適する種雄牛を選定し、その利用を中心に家畜改良の推進を図りつつ、体内外受精卵(肉用牛)移植による乳用経産牛の活用を通じて肉用資源の確保に努めた。

更に、肉用牛産肉能力平準化促進事業による、優良種雄精液(優先配布)の確保にも努めた。

精液等取り扱い本数等

- (1) 乳用牛 3,879本(内受精卵 2本)
- (2) 肉用牛 4,109本(内受精卵 942本)
- 合計 7,988本
- (3) 液化窒素ガス供給 12,780㍓

価格対策事業

1．肉用牛肥育経営安定対策事業

近年における肉用牛肥育経営の取り巻く状況に鑑み、枝肉価格の変動等（家族労働費が基準から下回った場合、その8割）に対して助成することにより、肉用牛肥育経営の安定と県下の肉用牛振興を図った。補てん金の発動については、下記のとおり発動された。

補てん金総額

(単位：円)

補てん品種	20年1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	計
肉専用種	-	-	4,147,100	9,401,000	13,548,100
交雑種	720,000	495,000	1,452,000	1,221,000	3,888,000
乳用種	2,383,500	2,497,000	2,315,400	2,406,200	9,602,100
計	3,103,500	2,992,000	7,914,500	13,028,200	27,038,200

2．肥育牛生産者収益性低下緊急対策事業

肥育牛1頭当たりの四半期平均粗収益が、肥育牛1頭当たりの基準家族労働費を除く生産費を下回った場合に、その下回った額の6割以内を補てんすることにより、県下の肉用牛振興を図った。補てん金の発動については、下記のとおり発動された。

補てん金総額

(単位：円)

補てん品種	20年4～6月	7～9月	10～12月	計
肉専用種	-	-	2,875,600	2,875,600
交雑種	93,000	1,513,600	2,160,800	3,767,400
乳用種	253,000	1,938,000	1,282,600	3,473,600
計	346,000	3,451,600	6,319,000	10,116,600

3．肥育牛経営緊急支援事業

肥育牛の出荷日齢の早期化に取り組むとともに、配合飼料使用量の低減のための肥育方法等に取り組む肉用牛肥育経営体に対して、肥育牛の出荷頭数に応じた経営支援奨励金を交付し、肉用牛肥育経営の安定を図った。

4．肉用子牛生産者補給金制度事業

平成20年1月から12月の肉用子牛平均売買価格は、肉専用種は年間を通じ保証基準価格を上回って推移したが、交雑種は4月から、乳用種については年間を通して保証基準価格を下回り、下記のとおり補てんされた。

補てん金総額

(単位：円)

補てん品種	20年1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	計
肉専用種	-	-	-	-	-
交雑種	-	334,400	3,242,400	2,313,400	5,890,200
乳用種	938,000	1,374,600	2,688,000	2,422,500	7,423,100
計	938,000	1,709,000	5,930,400	4,735,900	13,313,300

5．肉用子牛資質向上緊急支援事業

肉用牛繁殖経営における、子牛価格の急激な低下に対して、子牛の資質向上や意欲的な飼養管理の改善による、繁殖性の向上に取り組む肉用子牛生産者に対して、支援交付金を交付し、県下の肉用牛振興を図った。

6．肉用子牛生産者補給金制度運営適正化事業

全国統一電算事務処理システムの活用により業務の充実と契約生産者及び事務委託先との業務委託契約による対象子牛の個体登録、個体識別及び保留確認等の適正かつ円滑な実施に努めた。一方、事務委託先及び契約生産者を対象に補給金制度事務手続の調査指導を行い、制度の適正化に努めた。

7．指定協会運営体制支援事業

補給金制度を適正かつ円滑に推進するため、農畜産業振興機構の補助を受け協会運営体制の強化を図った。

8．子牛生産拡大奨励事業

肉専用種繁殖経営における子牛生産拡大意欲の向上を図ることにより、繁殖雌牛頭数の維持、拡大を推進した。

9．肉豚価格差補てん事業

平成20年度は、6月までの地域保証価格481円が7月からは491円となり、1頭当り生産者積立金は上昇したが、契約生産者は14名、加入頭数は、40,605頭となった。

また、肉豚の枝肉価格は、当初は高値で推移していたが10月より地域保証価格を下回り、下記のとおり補てんされた。

補てん金総額

(単位：円)

補てん年月	20年4～6月	7～9月	10～12月	21年1月～3月	計
計	0	0	48,994,991	15,640,396	64,635,387

10．養豚経営緊急安定化特別対策事業

肉豚価格差補てん事業の契約者であって、生産性の向上等を通じた収益性改善の取り組みを実践している肉豚生産者に対し、支援交付金を交付し、県下の養豚振興を図った。